

2025年11月14日作成 Ver.1.2

《情報公開文書》

成人T細胞白血病・リンパ腫における 同種造血幹細胞移植前サイトメガロウィルス再活性化と移植成績

研究の概要

【背景】

成人T細胞白血病・リンパ腫（ATL）という血液のがんの患者さんの中には、同種移植前の化学療法中にウイルスの一つであるサイトメガロウィルス（CMV）の再活性化を経験することがあります。移植の前にCMVの再活性化を経験していたかどうかが、同種移植の成績に影響を及ぼすかどうかはよくわかっておりません。

【目的】

ATLの患者さんにおいて、移植前のCMV再活性化の経験の有無が同種移植の成績に与える影響を明らかにします。

【意義】

移植前のCMV再活性化の経験の有無が同種移植の成績に与える影響を解析することで、同種移植前からのCMV再活性化に対するモニタリングや治療の最適化を図ります。

【方法】

長崎大学病院、佐世保市総合医療センターで移植を受けられたATLの患者さんの臨床経過の情報を用いて移植前のCMV再活性化が与える影響を統計学的に解析します。

対象となる患者さん

2007年1月1日から2024年3月31日までに初めての同種移植を受けたATLの患者さん

研究に用いる情報

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します（2024年12月31日まで）。

- ・患者背景（年齢、性別、ATLの病型、移植前のCMVの再活性化の有無）
- ・患者の臨床情報（血液検査、画像検査など）
- ・同種移植の方法（移植前処置の内容、ドナーの情報など）
- ・同種移植後の予後やCMV再活性化率など

情報の利用開始予定日

本研究は2025年12月31日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。

あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対

象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。
ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。
あらかじめご了承ください。

研究実施期間

研究機関長の許可日～2026年12月31日

研究実施体制

研究代表者	所属：長崎大学病院 細胞療法部 氏名：糸永 英弘 住所：長崎県 長崎市 坂本1-7-1 電話：095(819)7455
共同研究機関／研究責任者	機関名：佐世保総合医療センター 血液内科 氏名：古本 嵩文 住所：長崎県佐世保市平瀬町9-3 電話：0956-24-1515
長崎大学病院における 情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長

問い合わせ先

【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】

長崎大学病院 細胞療法部 担当者名 糸永 英弘
〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号
電話：095(819)7455 FAX 095(819)7457

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療相談室 095(819)7200
受付時間：月～金 8:30～17:00（祝・祭日を除く）